## 2026 年 10 月 1 日の F ネットです

---

## 【MTDLP 実践研修（MTDLP 事例検討会）】

日時：令和 8 年 10 月 18 日（日）　　12：30 受付開始　　13：00 開始　予定

実施方法：長崎医療技術専門学校（〒850-0822 長崎県長崎市愛宕１丁目３６－５９）での対面講義とオンライン（Zoom）講義のハイブリット開催

※会場での受講を原則とします。

ただし、以下に該当される方は、下記の問い合わせ先にご相談ください。

①離島地区会員及び他県士会会員

②育児や介護等の事情

③所属先からの行動制限がある場合

④重い体調不良等

なお、コロナ感染状況によってはすべての参加者をオンライン研修に切り替える場合があります。その場合は開催日のおよそ 1 週間前の状況で最終判断を行います。

受講要件：MTDLP 基礎研修受講が修了している日本 OT 協会会員かつ県士会会員

定員：30 名（先着順）

参加費：　長崎県作業療法士会会員、他県士会会員：2000 円

**※OT 協会と都道府県士会の会費納入を確認後、振込による支払方法について連絡致します。**

**支払いメール受信後、早急に入金をお願い致します。**

※不参加の場合、開催日の 3 日前（正午）までに連絡がなければ、参加費の返金はできません。

申し込み締切日：発表者は 10 月 4 日（日）　聴講者は 10 月 11 日（日）

**※申込み締切り厳守をお願い致します。**

申し込み：https://forms.gle/uxAs5gsgJgp9qajB9

注意事項：

１）申し込みの際、メールアドレスはキャリアメール（@以下が携帯通信会社のドメイン）は使用しないで

ください。運営からの返信・確認メールが届かない場合があります。

２）講義資料は各自でダウンロードしてご準備いただきます。

ダウンロード先は遅くとも研修会前日までにメールにてお知らせいたします。

３）対面参加の方々へ

・マスクの着用については個人の判断を基本とします。

４）オンライン参加の方々へ

・zoom の表示名は協会会員番号・漢字でフルネーム・所属先の順で記載して下さい。

・必ずビデオ ON・音声ミュートの状態で参加して下さい。

５）各シート、概要図は県士会ホームページ　会員の方へ　→　会員専用ページ（ログイン必須）→ MTDLP 関連資料　へ進みダウンロードできます。また各シートは OT 協会ホームページからもダウンロードできます。

６）発表者は作成した資料を 10 月 4 日までに E-mail：mtdlp-nagasaki@nagasaki-ot.com へ提出してください。

発表者は下記の資料を提出ください。

・MTDLP 事例概要図　（必須）

・生活行為向上マネジメントシート：事例登録用（必須）

・生活行為課題分析シート：事例登録用（必須）

・一般情報シート：事例登録用（必須）

・生活行為申し送り表（任意）

令和 6 年以前の OT 協会会員である発表者は現職者共通研修「事例報告」の読替が可能です。

聴講者は 2 事例以上の事例検討がある場合、現職者共通研修「事例検討」の読替が可能です。1 事例のみの事例検討になると「事例検討」の読替はできませんのでご了承いただきますようお願い申し上げます。

問い合わせ：

長崎県作業療法士会

MTDLP 班　内野保則

E-mail：mtdlp-nagasaki@nagasaki-ot.com

## 【現職者共通研修】

期日　2026 年 10 月 16 日(金)

時間　19:00～20:30（受付：18:30～）

テーマ　職業倫理

講師　　小中原隆史氏

実施方法　オンライン(Zoom 開催)

受講対象者　日本作業療法士協会及び各都道府県士会会員で会費の未納がない方

※他県士会会員の方は所属士会会員である事、および今年度会費完納を証明できるものをご提示いただきます。（会員証や領収証など）

※会員番号 100243 以降の方は対象外

受講費　1000 円（長崎県作業療法士会会員、他県士会会員ともに）

※支払いは指定口座へお振込いただきます。

※申し込み後に担当者から振込先口座番号を連絡いたします。

※申し込み後のキャンセルの場合、開催日の 3 日前(正午)までにご連絡ください。それ以降のキャンセルでは参加費の払い戻しが出来ない場合があります。

申し込みフォーム　https://forms.gle/xjpa9sgi7v3ApWmU9

締め切り　2026 年 10 月 11 日(日)

配布資料　開催日までにメールで送付いたします。

注意事項

１）申し込みの際、メールアドレスはキャリアメール（@以下が携帯通信会社のドメイン）は使用しないでください。運営からの返信・確認メールが届かない場合があります。

２）研修会当日までに zoom のアプリをインストールしサインインまでの動作確認をお願いします。

３）参加確認の為 1 人につき 1 端末（1 名で 1 台）でのお申込みをお願いします。

４）zoom の表示名は協会会員番号・漢字でフルネーム・所属先の順で記載して下さい。

５）必ずビデオ ON・音声ミュートの状態で参加して下さい。

６）無料 wi-fi スポットなど他者に迷惑をかける可能性のある場所での参加はお控え下さい。90 分あたり 1 GB 程度の通信料を消費します。

お問い合わせ先：長崎県作業療法士会　教育局　中村和也

メール：kyouiku-n@nagasaki-ot.com

---

## 【第 75 回　長崎作業・支援技術研修会】

10 月 15 日（木）18：00～19：30
ZOOM での開催（10 分前から入室できます）
＊今回の開催時間は、通常時間よりも 30 分遅くなっています。
ご注意ください。

話題提供：熱可塑性スプリントなどを活用した自助具の作成や加工
西九州大学　植田友貴

参加費：無料

申込締切：10 月 13 日（火）17 時
申し込み：https://forms.gle/DRYTzCews4fFx6Lh6

当研究会は、学びのフィードバックのために、感想まで記入して生涯学習ポイントを 1 ポイント取得となります。申し込み後、開催日 2～3 日前に、ID, パスワードをご連絡致します。

長崎作業・支援技術研究会
代表：長尾哲男
事務局：武田芳子　松尾理恵　下條洋子　諸富優輝　田淵慎吾

---

## 【令和 8 年度　災害リハビリテーション研修会】

**【テーマ】**

「発災直後からどう動くか。～地域でつながる災害リハビリテーション～」

**【主　催】**

長崎災害リハビリテーション推進協議会（長崎 JRAT）　長崎県リハビリテーション支援センター

長崎県理学療法士協会　長崎県作業療法士会　長崎県言語聴覚士会

**【研修のねらい】**

長崎県内において災害が発生した場合、災害直後から被災者等の生活機能を支援するための体制づくりと実践的対応力はとても重要であり、今回はこれらを「地域単位」で学びます。

以下に二つのポイントを示します。

・「つながる」：地区ごとで顔の見える関係づくりを築き、災害時に円滑な連携が図れる基盤をつくる。

・「対応力」：地区ごとにグループワークを行い、有事を想定した対応を学ぶことでネットワークの基盤づくりを目指す。

**【プログラム概要】**　3 時間　9：00～12：30

1）開会・オリエンテーション

2）講義①　発災直後からの JRAT の動きについて

3）講義②　長崎 JRAT の対応マニュアル概要解説

4）地域別のグループワーク①：実働イメージと課題整理

5）地域別のグループワーク②：地区課題整理と全体での共有

＊災害対応マニュアルの更新作業を研修会前に行います。このマニュアルに沿った形で地域ごとに課題や対応等について意見交換を図ります。

**【対象】**

災害リハビリテーションに興味・関心の高い専門職。

**【開催時期・場所】**

時期　2026 年 11 月 28 日（土）9：00～12：30

場所　長崎医療技術専門学校（長崎市愛宕 1 丁目 36-59）

駐車場　あり

**【参加費】**

無料

**【開催方法】**

対面研修

**【申し込み】**

URL：https://forms.gle/k16oacxXio2MgmAu8

**【問い合わせ先】**

長崎 JRAT：095-818-2002

（長崎リハビリテーション病院内：担当　井手、中島）

---

## 【長崎地区連絡会議のお知らせ】

日時：２０２６年　１０月２４日（土）　１６：００～１８：００

場所：長崎市立図書館　新興善メモリアルホール

参加者：長崎地区の各病院・施設より代表者１名

※今回は現地会場での対面のみの開催といたしますので、ご容赦ください。

内容：令和７．８年度の長崎事業計画について

第３２回長崎県作業療法学会における特別企画の結果報告

地域局長崎地区の目的と役割

長崎地区の活動についての意見交換

○懇親会

日時：同日　１８：３０開始

場所：八州　長崎駅前店

会費：４０００円（２時間飲み放題）

参加者：長崎地区の皆さま

長崎地区連絡会議・懇親会の申し込み：下記フォームに必要事項を記載

https://forms.gle/LcUwysHZUwPWDKiv8

申し込み締め切り：２０２６年１０月１３日（火）

地域局　長崎地区　峰祐希（長崎みなとメディカルセンター）

岩阪真大（出口病院）

---

## 【県北地区研修会のご連絡】

身体系 OT × 精神系 OT
お互いの「困った」を持ち寄ろう！
～精神症状への対応と身体リハ、明日から使える実践を学ぶ～

日付:11 月 7 日
時間:15:30-17:00 (受付開始　15 時より)
場所: 燿光リハビリテーション病院（佐世保市山手町 855-1）
参加費: 1000 円（現地で集金します）
講師:平田優一氏（長崎リハビリテーション学院）
対象:
• 長崎県作業療法士会会員
・R8 年度会費納入ずみであること

申し込み：

https://docs.google.com/forms/d/1KLF6rrRKAmc5t6y7XeOUQerOJAjjvdmHYHfA6fN3Kas/viewform?edit_requested=true

---

## 【令和 8 年度　地域ケア研修会のご案内】

【テーマ】　地域で実践する三位一体の支援～運動・栄養・口腔の連携～
【日時】 令和 8 年 12 月 12 日（土）9：00～12：00（Zoom 入室開始 8：30）
【プログラム】
8：30～ Zoom 入室開始
9：00～9：05　オリエンテーション
9：05～9：10　開会の挨拶 長崎県理学療法士協会　重松 康志 副会長
9：10～9：50　「地域包括ケアにおける三位一体支援の考え方と実装」
長崎大学 生命医科学域 教授　井口 茂 先生
10：00～11：50　シンポジウム
①「地域における運動支援の実践」　和仁会病院　理学療法士　當麻 俊久 先生
②「地域における低栄養予防の実践」　長崎記念病院　管理栄養士　塩竈 由紀子 先生
③「地域における口腔機能支援の実践」　長崎県歯科衛生士会　歯科衛生士　岩本 和美 先生
座長：長崎大学 生命医科学域 教授　井口 茂 先生
※ 各講義は 30 分ずつ。ディスカッションの時間は約 20 分を予定しています。

11：50～12：00 閉会挨拶 長崎県理学療法士協会 理事 飯野 朋彦

【参加費】
無料
【定員】　150 名（申し込み先着順で，定員になり次第，締め切りとさせていただきます。）

【申し込み方法】
　Google フォーム（https://forms.gle/pMPWCZ5zGHZaJf2FA）に必要事項（氏名，ふりがな，E-mail（キャリアメール以外），所属，職種）の入力をお願いします。下記，QR コードから読み取りをお願いします。

【申込期限】
　令和 8 年 12 月 10 日（木曜日）

【注意事項】
＊参加は 1 アカウントにつき 1 名です。1 画面を複数名での受講は認められません。
＊Zoom 内の表示名は，理学療法士協会会員は会員番号＋フルネーム漢字，他職種や非会員理学療法士の方はフルネーム漢字としてください。
＊主催者は，オンライン参加による受講中の動作環境及び不具合についての一切の責任を負いません。
＊感染拡大の状況により，講習会が中止や開催形式の変更になることもあり得ますのでご了承ください。
　変更時には申し込み時にご記入いただいたメールアドレスに担当者より連絡いたします。

〔問い合わせ先〕
長崎県理学療法士協会　職能推進局　地域包括ケア部：三浦恭平
E-mail：npta.shokunou@gmail.com

---

## 【令和８年度しおさいセミナー】

テーマ：発達障害の就労支援の実践-先進的な取組と成功事例から学ぶ-
日時：令和８年１１月７日（土）１３：３０～１６：００（受付開始１３：００）
参加費：無料

会場：諫早文化会館中ホール（長崎県諫早市宇都町 9 - 2）

申込：

パソコンから） https://forms.cloud.microsoft/r/twnJWBSgPH

スマートフォンなど）

---

## 【意思伝達装置導入研修会】

日時：**10** 月 **3** 日（土）**14**：**00**～場所：長崎大学病院第 1 会議室
（オンライン併用）
内容：
・当事者が語るコミュニケーションの重要性
１４：０５～ながさき自立生活センターこころ山口和俊先生
・意思伝達装置導入に向けた事例紹介
１４：３０～長崎大学病院作業療法士光永済先生
・意思伝達装置の操作研修
１５：００～体験終了後解散
申し込み：QR コードまたは下記
https://forms.cloud.microsoft/r/t81cQe8GL9?origin=lprLink
主催・お問い合わせ先：長崎大学病院難病対策センター
電話：**095-819-7741**

---

## 【発達協会・秋の公開研修会】

発達協会・秋の公開研修会【東京・11 月 1 日～11 月 22 日】
弊会は、都内を中心に発達障害、知的障害のあるお子様の療育、医療、啓発活動を 40 年以上行っております。
恒例の秋セミナーは 1 日完結の 3 講義。保育、教育の現場でニーズの高いテーマについてお伝えします。
対面ならではの熱気あふれる充実したセミナーです。
全 8 セミナーの中から、作業療法士さま向けのセミナーを 3 つピックアップいたしました。

11 月 3 日(火・祝)
S11　発達障害・知的障害のある子の「感覚」への支援

・「感覚」の過反応と低反応　岩永竜一郎（長崎大学）
・　感覚面のアセスメント　岩永竜一郎（長崎大学）
・「感覚」の問題への支援の実際　岩永竜一郎（長崎大学）

11 月 8 日(日)
S13　障害のある子の発達を促す関わり方―発達段階をふまえた教材・教具の活用
・「感覚と運動の高次化理論」による子どもの理解と支援　池畑美恵子（淑徳大学）
・教材作成の考え方―特別支援学校での実践をふまえて　佐藤義竹（筑波大学附属大塚特別支援学校）
・読み書きの発達とその支援　丹治敬之（筑波大学）

11 月 15 日(日)
S14　遊びを通して発達を促す―感覚、生活動作へのアプローチ
・生活動作を育てる遊び―作業療法の視点から　笹田哲（神奈川県立保健福祉大学）
・感覚を育てる遊び―感覚統合の視点から　山西葉子（東京都立大学）
・感覚を育てる遊びの実際―園や教室で取り組めること　山西葉子（東京都立大学）

１セミナー　9,900 円（税込）
Peatix でお一人様 1 枚のチケットをご購入ください。
公費による請求書払いにも対応しております。

東京ファッションタウン（TFT）ビル　東館 9 階研修室
東京都江東区有明 3-6-11
≪最寄り駅≫
東京ビッグサイト駅（ゆりかもめ）徒歩 1 分　国際展示場駅（りんかい線）徒歩 5 分
くわしくは HP をご覧ください。
https://www.hattatsu.or.jp/kenshuu-shuppan/seminar-autumn/

---

## 【日本特別ニーズ教育学会 第 32 回研究大会（長崎大会）】

大会テーマ「『戦争・核・平和』と特別ニーズ教育」
■ 日時・会場
2026 年 10 月 17 日（土）9:00～16:30／10 月 18 日（日）8:30～15:30
長崎大学教育学部（文教キャンパス）〒852-8521 長崎市文教町 1-14
※前日プログラム 10 月 16 日（金）13:00～15:05　長崎市立城山小学校・体育館
■ 主催・共同開催・後援
主催　日本特別ニーズ教育学会（1995 年設立）
共同開催　長崎大学・鎮西学院大学

後援　長崎県教育委員会、長崎原爆被災者協議会、長崎県被爆者手帳友の会、
　　長崎県平和運動センター被爆者連絡協議会、長崎県手をつなぐ育成会、長崎市手をつなぐ育成会

■ 学会について

日本特別ニーズ教育学会（SNE 学会）は、障害・疾病だけでなく、貧困、外国籍、不登校、災害、パンデミック、ヤングケアラー、境界知能など、さまざまな困難を抱える子どもたちの学びと発達の権利を保障することを、研究と実践の両面から追究する学術研究団体です。1995 年の設立以来、学会誌・学術書の発行、研究大会の開催等の活動を続けてまいりました。

■ 作業療法に関わりの深いプログラム（10 月 17 日（土）9:15～11:45）

・ラウンドテーブルⅠ「子どもの『食』は発達する―食べることに悩みや不安を抱える子どもと家族、支援者のために―」

　企画　髙橋智（東海学院大学）／話題提供　田部絢子（日本大学）

　極端な偏食、食物アレルギー、発達障害、口腔機能発達不全症、回避・制限性食物摂取症（ARFID）、感覚情報処理障害等との関連を扱います。子ども本人・家族・保育士・教師（栄養教諭・養護教諭）・栄養士等、どなたでも参加できる車座トーク相談会です。

・長崎特別支援教育分科会（準備委員会企画）

　①特別支援学校における不登校支援の現状と課題―行政施策・学校実践・心理的支援をつなぐ組織的支援のあり方―

　②知的障害特別支援学校におけるキャリア教育―自己理解を促すセルフサポートブック（SSB）の活用を通して―

　③大学における障害学生支援と合理的配慮の限界を問い直す―特別ニーズに対して大学はどこまで応えるべきか―

　④読み書き障害の支援と実際―「できない」の背景を捉え、学び方と環境を整える―

　⑤障害・特別ニーズを有する子どもの平和教育実践―長崎県の特別支援学校を事例に―

　⑥九州における教員不足問題と特別支援学校教員養成の課題

■ そのほかのプログラム

・準備委員会特別企画（17 日 12:00～12:40）長崎原爆の家族証言「爆心地近くで家族 4 人を亡くして」
　語り手　中村尚子（東京被爆二世・三世の会、長崎原爆「家族・交流証言者」）

・基調講演（17 日 12:45～13:45）「長崎原爆と特別ニーズ教育―破壊と創造の遺産に学ぶ―」
　平田勝政（長崎大学・鎮西学院大学名誉教授）

・課題研究シンポジウム（17 日 14:00～16:30）「『戦争・核・平和』と特別ニーズ教育」

・準備委員会企画シンポジウム（18 日 12:40～14:40）「教師不足時代における魅力ある特別支援教育教師養成の展望」

・自由研究発表、若手チャレンジ研究会（大学生・大学院生の発表枠）、ラウンドテーブルⅡ

■ 10 月 16 日（金）13:00～15:05　前日プログラム（一般公開）

「長崎市立城山小学校『原爆学級』の記憶と平和への願いを世界と未来につなぐ集い―世界最初の被爆児救済教育は『被爆長崎の宝』―」

会場　長崎市立城山小学校・体育館（長崎市城山町 23 番 1 号）／共催　長崎市立城山小学校

爆心地から 500 メートルの城山小学校では、原爆投下によって 1,400 名以上の命が失われました。戦後、

原爆傷害調査委員会（ABCC）が「観察のみで治療・救済を行わない」という状況のもとで、被爆した子どもたちを守るために 1952 年 4 月に設置されたのが「原爆学級」です。当日は、その学級で学ばれた卒業生からお話をうかがい、同校 6 年生の児童や参加者とグループに分かれて語り合います。どなたでもご参加いただけます。子どもは無料（大人 1,500 円）。

■ 参加費

正会員 5,000 円／臨時会員（非会員）6,000 円／1 日参加 3,000 円／前日プログラムのみ 1,500 円
大学院生 3,000 円／学部生 1,500 円／高校生以下無料／発表要旨集 1,000 円
※本学会の会員でない方も、臨時会員としてご参加いただけます。

■ 申込

参加申込（Peatix） https://sne32.peatix.com/view ※締切 2026 年 10 月 9 日（金）
前日プログラム参加登録 https://forms.gle/Gown7v583ymVFh9JA

■ 問い合わせ

日本特別ニーズ教育学会 第 32 回研究大会準備委員会事務局
（事務局長・石川衣紀／長崎大学教育学部）
taikai@sne-japan.net ／ TEL 095-819-2406

■ 大会ページ

https://www.sne-japan.net/research-conference/

---

**【第 239 回治研セミナー「行動上の問題の理解から支援につなぐ」-評価から構造化、実践まで-】**

【開催日時】
2026 年 11 月 21 日(土) 10:00～12:30

【主催者】
一般社団法人 チャイルドライフ

【実施方式/場所】
Zoom(オンライン)+後日オンデマンド配信

【当日講師】
中山清司先生（一般社団法人 自閉症 e サービス全国ネット シニアアドバイザー）

【セミナー概要】
「何度声をかけても行動が変わらない…」「どうしてこんな行動をするのか分からない…」「その場では対応出来ても同じことが繰り返されてしまう…」

子どもの行動上の問題への対応に、そんな難しさや悩みを感じていませんか？

本セミナーでは、TEACCH プログラムの理念や手法に精通し、強度行動障害支援にも長年携わって来られた、自閉症 e サービス全国ネットのシニアアドバイザー、中山清司先生より「氷山モデルによる支援の意義」「行動上の問題をどのように理解し、解決していくのか」「ASD のある子どもの特性を踏まえた基本的な対応」などについて、豊富な実践経験に基づいて、具体的な事例を交えながら分かりやすく解説していただきます。

氷山モデルの視点から行動の背景を読み解くことで、これまで「困った行動」と捉えていたものが、本人からの大切なサインや支援の手がかりとして見えてくるかも知れません。「困った行動」のその先にある本人の思いを理解し、1 人 1 人に寄り添った効果的な支援をしていく為に、一緒に考えてみませんか？

児童指導員や相談員、保育士、放デイ職員、学校教職員、臨床心理士、公認心理師、医師、看護師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、PSW、社会福祉士、ケアマネージャー、介護士、研究者など児童発達支援関係者様、保護者様など「行動の背景をもっと理解したい」「より良い支援方法を身につけたい」とお考えの全ての方にお勧めいたします！

【当日プログラム】
※9:55 までに、最終案内メール記載の視聴用リンク先より Zoom ミーティング待合室へお入りください。

09:45- Zoom ミーティング受付開始
09:58- 開会挨拶
10:00-10:50 講義 1
「問題行動から行動上の問題へ」-氷山モデルの意義-
11:00-11:50 講義 2
「行動上の問題をどのように解決するか？」-事例を通して学ぶ-
12:00-12:30 質疑応答 総括まとめ
12:30- 閉会挨拶

※上記スケジュールおよび内容は諸事情により急遽変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

【受講料】
4,400 円（税込）

【申込期限】
2026 年 11 月 19 日(木) 18:00

【定員】
30 名様

【申込方法】
https://childlife.gr.jp/education/s-entry/
※上記のリンク先から弊所ホームページに入り、お申込みフォームにご入力ください。

【問い合わせ先】
一般社団法人 チャイルドライフ
Tel: 042-641-5901
Fax: 042-657-2111
Email: edu@childlife.gr.jp
URL: https://childlife.gr.jp/education/

---

今回は以上です。長崎県作業療法士会広報局